

○倉敷市バス専用駐車場条例

昭和 5 3 年 3 月 2 3 日

条例第 8 号

改正 昭和 5 5 年 7 月 1 0 日 条例第 3 2 号

昭和 5 8 年 6 月 2 4 日 条例第 2 1 号

昭和 6 0 年 3 月 2 2 日 条例第 1 5 号

平成 3 年 9 月 3 0 日 条例第 1 7 号

平成 9 年 3 月 2 5 日 条例第 1 8 号

〔この改正で題名改正〕

平成 9 年 9 月 3 0 日 条例第 4 3 号

平成 1 5 年 3 月 2 0 日 条例第 2 4 号

〔この改正で題名改正〕

平成 1 7 年 3 月 2 5 日 条例第 6 0 号

平成 2 5 年 1 2 月 2 6 日 条例第 5 0 号

平成 3 1 年 3 月 2 2 日 条例第 3 号

(目的)

第 1 条 この条例は、本市を訪れる観光客等の安全と利便の増進に資するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号。以下「法」という。）第 2 4 4 条第 1 項の規定により本市が設置するバス専用駐車場（以下「駐車場」という。）について、必要な事項を定めることを目的とする。

(名称、位置等)

第 2 条 バス専用駐車場の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
倉敷市バス専用駐車場	倉敷市中央 2 丁目 3 4 0 番地

2 市長は、前項に定めるもののほか、臨時にバス専用駐車場を設置することができる。

3 前項のバス専用駐車場の名称及び位置は、市長がその都度告示する。

(事業)

第 3 条 駐車場は、次の事業を行う。

(1) 駐車場事業

(2) 前号に掲げるもののほか、駐車場の設置目的を達成するための事業

(指定管理者による管理)

第4条 駐車場の管理は、倉敷市公の施設指定管理者の指定手続等に関する条例（平成15年倉敷市条例第54号）に基づき、市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）にこれを行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第5条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 駐車場の維持管理に関する業務

(2) 駐車料金の徴収に関する業務

(3) 前2号に掲げるもののほか、駐車場の運営に関する事務のうち、市長のみの権限に関する事務を除く業務

(指定管理者の権限)

第6条 指定管理者は、指定が効力を有する間、次条及び第15条に規定する市長の権限を行うものとする。ただし、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第11項の規定により、管理の業務の全部又は一部の停止を命ぜられた期間における当該停止を命ぜられた業務に係るものを除く。

(供用時間及び入出場時間)

第7条 第2条第1項に規定する駐車場の供用時間は、午前0時から午後12時までとし、入出場時間は、午前8時30分から午後5時30分までとする。

2 第2条第2項に規定する駐車場については、供用時間及び入出場時間を午前8時30分から午後5時30分までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(駐車料金等)

第8条 市長は、バス専用駐車場にバスを駐車させるものから駐車料金を徴収する。

2 駐車料金の額は、別表に定める額とする。ただし、第2条第2項の規定による駐車場については、別表に定める額を超えない範囲内において市長が定めて告示する額とする。

3 前項の駐車料金は、使用者が駐車の際、納入しなければならない。

4 駐車できるバスの範囲について必要な事項は、市長が別に定める。

(駐車の特例等)

第9条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、特に駐車させることができる。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条に規定する緊急自動車を駐車させるとき。
- (2) 国又は地方公共団体が緊急を要する業務を行うため使用する自動車を駐車させるとき。
- (3) 前各号のほか、市長が特に必要と認めるとき。

2 前項の規定により駐車させたときは、駐車料金を減額又は免除することができる。

（駐車料金の不還付）

第10条 既納の駐車料金は、還付しない。

（利用料金）

第11条 市長は、駐車場の管理を第4条の規定により指定管理者に行わせる場合において適当と認めるときは、指定管理者に駐車場の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を当該指定管理者の収入として収受させることができる。

2 前項の場合において、利用料金は、第8条の規定にかかわらず同条第2項に規定する額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。利用料金を変更しようとするときも、また同様とする。

3 指定管理者は、前項の承認を受ける場合においては、あらかじめ、利用料金の額の案を作成し、市長に承認を申請するものとする。

4 指定管理者は、第2項の規定により利用料金を定めたときは、直ちに公表するとともに、駐車場において利用者の見やすい場所に掲示しなければならない。

5 指定管理者は、第1項の場合において、市長の承認を得て定める基準により、利用料金を減額又は免除することができる。

（禁止行為）

第12条 駐車場内においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 他のバス等の駐車を妨げること。
- (2) 駐車場の施設及び駐車中のバス等をき損し、又は滅失するおそれのある行為をすること。
- (3) みだりに火気を使用し、又は騒音を発すること。
- (4) 営業行為や演説、宣伝、募金、署名運動及びこれらに類似する行為をすること。

(5) ごみその他汚物を捨てること。

(6) 定期路線バスの運行を妨げる行為をすること。

(7) 前各号に掲げるもののほか、駐車場の管理に支障を及ぼすおそれのある行為をすること。

(損害賠償)

第13条 駐車場の施設その他の物件をき損又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。ただし、損害が自己の責めに帰すべき理由によるものでないことを証明した場合は、この限りでない。

(事故等による損害の責任)

第14条 駐車場に駐車するバス等のき損若しくは滅失、盗難その他火災事故又は不可抗力による事故については、本市は賠償の責めを負わない。ただし、そのバス等の保管に関し、市が善良なる管理者の注意を怠った場合は、この限りでない。

(休止)

第15条 市長は、駐車場の整備、補修その他管理上必要があると認めるときは、駐車場の全部又は一部の供用を休止することができる。この場合においては、当該駐車場の見やすい箇所にその旨を掲示するものとする。

(無料開放)

第16条 市長は、閑散時等において必要があるときは、一定の期間を限り、駐車場を無料で開放することができる。

(委任)

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、昭和53年10月1日から施行する。

附 則 (昭和55年7月10日条例第32号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和58年6月24日条例第21号)

この条例は、昭和58年7月1日から施行する。

附 則 (昭和60年3月22日条例第15号)

この条例は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則（平成 3 年 9 月 3 0 日条例第 1 7 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 3 年 1 0 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則（平成 9 年 3 月 2 5 日条例第 1 8 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の倉敷市バス専用乗降場等条例の規定は、この条例の施行の日以後に駐車 of 許可を受けた者について適用し、同日前に駐車 of 許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則（平成 9 年 9 月 3 0 日条例第 4 3 号）

この条例は、平成 9 年 1 0 月 1 日から施行する。

附 則（平成 1 5 年 3 月 2 0 日条例第 2 4 号）

この条例は、平成 1 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 1 7 年 3 月 2 5 日条例第 6 0 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 1 7 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現にこの条例による改正前の倉敷市バス専用駐車場条例第 1 1 条の規定によりその管理を委託している場合については、平成 1 8 年 3 月 3 1 日までの間は、なお従前の例による。

附 則（平成 2 5 年 1 2 月 2 6 日条例第 5 0 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 2 6 年 4 月 1 日から施行する。

（その他の使用料等に係る経過措置）

- 6 この条例（第 1 条及び第 3 4 条を除く。）による改正後の各種使用料等に係る規定は、施

行日以後に使用許可その他の行為が行われるものに係る使用料等について適用し、施行日前に当該行為が行われたものに係る使用料等については、なお従前の例による。

附 則（平成 31 年 3 月 22 日条例第 3 号抄）

（施行期日）

1 この条例は、平成 31 年 10 月 1 日から施行する。

（その他の使用料等に係る経過措置）

6 この条例（第 2 条及び第 32 条を除く。）による改正後の各種使用料等に係る規定は、施行日以後に使用許可その他の行為が行われるものに係る使用料等について適用し、施行日前に当該行為が行われたものに係る使用料等については、なお従前の例による。

別表（第 8 条、第 11 条関係）

種別	駐車料金の額
バス 1 台 1 日 1 回	午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで 1, 650 円
バス 1 台 1 泊駐車	3, 300 円

備考

- 1 泊駐車とは、当日の午後 5 時 30 分までに入場し、翌日の午後 0 時までに出場するものをいう。
- 2 金額には消費税及び地方消費税を含む。